



平成19年12月21日

# 対象2地域が選定されました！ ～九州広域観光ルート支援モデル事業～

九州運輸局と九州地方整備局は、平成19年6月29日に閣議決定された観光立国推進基本計画に規定されている「広域連携による観光振興の促進」に関する九州独自の取組として「九州広域観光ルート支援モデル事業」（以下「モデル事業」。概要：別紙1）を実施することとし、去る11月2日から対象となる地域を公募しましたところ、4つの地域から応募がありました。

12月18日に開催された第2回「九州広域観光ルート支援モデル事業推進委員会」（概要：別紙1）において、4つの地域から提出された応募書等について審議・評価された結果、下記の2地域がモデル事業の対象地域（概要：別紙2）として選定されました。

**福岡県飯塚市、東峰村、大分県日田市、熊本県荒尾市を事業計画の対象とする広域地域**  
広域観光ルートのテーマ：“恋の華”柳原白蓮と“炭坑王”伊藤伝右衛門の  
ゆかりの地を巡る旅

**大分県臼杵市、津久見市、佐伯市、宮崎県延岡市を事業計画の対象とする広域地域**  
広域観光ルートのテーマ：浦（URA）物語プロジェクト  
～日豊海岸津々浦々をスローに過ごす～

今後、「九州広域観光ルート支援モデル事業推進委員会」の助言等を得ながら、対象地域における計画の概要の具体化、追加すべき事業・取組の調査・検討、九州運輸局と九州地方整備局による支援方策の検討等を実施するなど、平成20年度からの事業開始に向けて作業を進めて参ります。

問い合わせ先

九州運輸局 企画観光部 川村、山口、首藤

電話 092-472-2335

九州地方整備局 企画部 岡本、川口、村田

電話 092-471-6331（内線 3132） 直通 092-471-6342



## 九州広域観光ルート支援モデル事業及び 九州広域観光ルート支援モデル事業推進委員会の概要

### 九州広域観光ルート支援モデル事業の目的

九州において、県境を越えた広域的な観光推進体制の下、広域観光モデルルートの開発、魅力ある観光資源の広域的ネットワーク化等を積極的かつ計画的に推進している地域に関し、当該地域が行うハード・ソフトの両面からの観光振興事業を九州運輸局と九州地方整備局が協調して各々の所掌事務を通して支援するモデルケースを確立、その成果を活用することにより、九州における観光の振興及び地域の活性化を図ることを目的とする。

### 九州広域観光ルート支援モデル事業の対象となる地域の要件

以下の要件を満たす、広域観光モデルルートの開発等に取り組む地域

- (1) 県境を越えた取り組みを推進していること
- (2) テーマ型の広域観光ルートの素地があり発展が見込めること
- (3) 実施主体（協議会等）が既に設置又は今後設置することが見込まれていること

### 九州広域観光ルート支援モデル事業推進委員会

本年10月30日、「九州広域観光ルート支援モデル事業」に関する次の事項の審議、決定、評価を行うために設置された委員会。

- ・ モデルケースとなる地域の公募及び選定
- ・ 選定地域の観光振興の計画に関する支援方策
- ・ 選定地域の観光振興に関する計画の実施期間内におけるフォローアップ

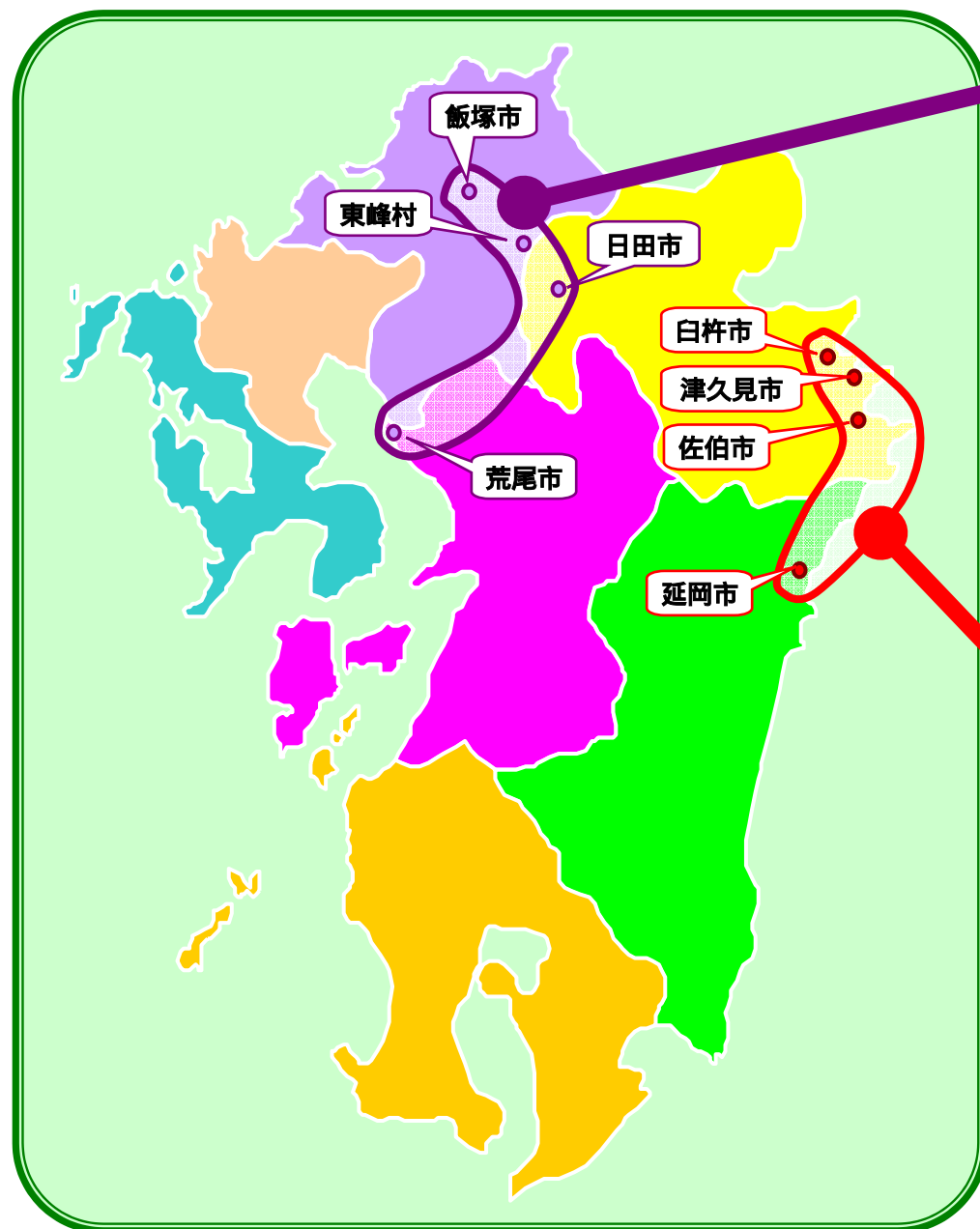
設置と同日に開催された第1回委員会においては、「九州広域観光ルート支援モデル事業」の対象地域の公募方法等について審議・決定

### 【九州広域観光ルート支援モデル事業推進委員会】

委員長	片岡 力	長崎国際大学人間社会学部国際観光学科教授
委員	樗木 武	九州大学名誉教授
	大江 英夫	九州観光推進機構事業本部長
	山口 一朗	国土交通省九州運輸局企画観光部長
	芦田 義則	国土交通省九州地方整備局企画部長

事務局：九州運輸局企画観光部、九州地方整備局企画部

# 九州広域観光ルート支援モデル事業 選定地域の概要



“恋の華”柳原白蓮と“炭坑王”伊藤伝右衛門の  
ゆかりの地を巡る旅

“恋の華”柳原白蓮と“炭坑王”伊藤伝右衛門ルート広域連携協議会

## 【計画の概要】

「筑豊の炭坑王」と呼ばれた伊藤伝右衛門と伯爵家出身の「歌人」柳原白蓮には様々な物語があり、知的好奇心を満たす素地があることから、関連がある地区が連携し、テーマ型の旅の提案を行い、観光客の誘致を図る。具体的には、ゆかりの建物や施設の保存、管理、周辺整備や各地区連携による情報発信、PR活動等を行う。

浦(URA)物語プロジェクト  
～日豊海岸津々浦々をスローに過ごす～

日豊海岸(URA)ツーリズム推進協議会

## 【計画の概要】

風光明媚なりアス式海岸に囲まれ、国定公園にも指定されている日豊海岸には、「津々浦々」と表現されるように“浦(URA)”と呼ばれる集落が数多く点在している。「浦文化」として地域に根付く産業、歴史、食、唄等の一つひとつを掘り起こし、観光資源として磨き上げ、地域の魅力として整備、情報発信することで観光の振興及び地域の活性化を図る。